

子宮頸がん検診。 HPV検査をプラスしたら、 もっと安心できるんだ♪



子宮頸がん検診を受診するあなたへ 原因ウイルスのチェックも 受けてみませんか。

HPV検査は子宮頸がんの原因ウイルス（HPV：ヒト・パピローマウイルス）を調べる検査です。いつも受診されている細胞診にHPV検査をプラスすることで、より精度が高く、より安心できる子宮頸がん検診になります。

HPV検査をプラスすると メリットがたくさん！

- ◎ 子宮頸がんの見逃しをほぼゼロに近づけます。
- ◎ 細胞診もHPV検査も問題がなければ、大きな安心が得られます*。
- ◎ 検査材料の採取は一度だけ。細胞診とHPV検査は同時にできます。

*日本産婦人科医会では、次回の検診は3年後で良いとしています
(日本産婦人科医会子宮頸がん検診リコメンデーションより)。



細胞診 いつもの 検診!

細胞のカタチを顕微鏡により観察。異常なカタチの細胞の有無を判定します。



HPV検査 こちらを プラス!

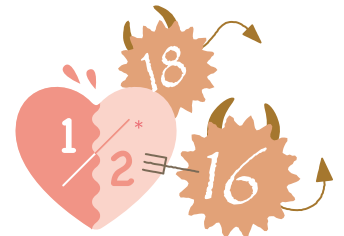
子宮頸がんの原因となるウイルス感染の有無を判定します。

がんに行進しやすい「HPV」ってどんなもの？

子宮頸がんに関係するHPVは14種類ありますが、特にHPV16/18型はハイリスクと言われています。ハイリスク型16/18型の鑑別ができるHPV検査をお勧めします。

日本人の子宮頸がんの約半数*はHPV16/18型が原因です。

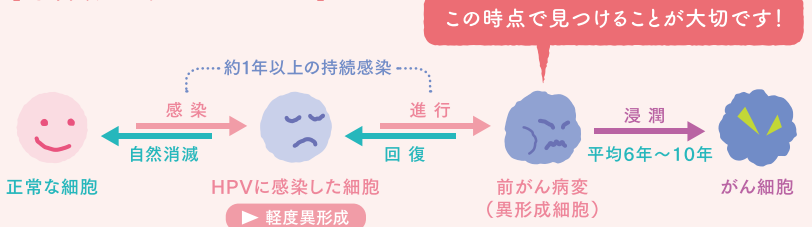
*52.9%:Human Papillomavirus and Related Diseases Report 2017 ICO Information Centre on HPV and Cancer より引用



子宮頸がん検診について

HPVに感染すること自体は、とてもありふれたことで、ほとんどの女性が一生に一度は感染すると言われています。多くの場合は自然に消滅するのですが、約10%の人は感染が継続し「前がん病変」という状態に。さらに、その一部は“がん”にまで進行する場合があります。“がん”になる前の段階で見つけることができるのが、子宮頸がん検診です。

[子宮頸がん発生メカニズム]



もっとHPV検査の情報を知りたい人は「あかずきん.jp」へアクセス!



ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-2-70
カスタマーソリューションセンター ☎0120-600-152 <http://www.roche-diagnostics.jp>